

資金収支計算書

令和 4年4月 1日

令和 5年3月31日

(単位:千円)

収入の部			
科 目	予 算	決 算	差 異
学生生徒等納付金収入	1,483,245	1,483,245	0
手数料収入	12,090	11,863	227
寄付金収入	27,100	25,073	2,027
補助金収入	185,189	190,913	△ 5,724
国庫補助金収入	129,000	133,127	△ 4,127
東京都補助金収入	56,089	57,679	△ 1,590
埼玉県補助金収入	100	107	△ 7
資産売却収入	0	0	0
付随事業・収益事業収入	21,161	22,998	△ 1,837
受取利息・配当金収入	1,790	1,318	472
雑収入	71,465	73,362	△ 1,897
借入金収入	0	0	0
前受金収入	791,215	803,322	△ 12,107
その他の収入	50,542	49,465	1,077
資金収入調整勘定	△ 938,272	△ 940,088	1,816
前年度繰越支払資金	1,407,718	1,407,718	0
収入の部合計	3,113,243	3,129,190	△ 15,947
支出の部			
科 目	予 算	決 算	差 異
人件費支出	810,668	805,596	5,072
教育研究経費支出	686,175	671,837	14,338
管理経費支出	284,468	279,717	4,751
借入金等利息支出	628	614	14
借入金等返済支出	65,182	65,182	0
施設関係支出	42,557	42,557	0
設備関係支出	4,304	4,694	-390
資産運用支出	50,000	47,913	2087
その他の支出	127,220	128,496	-1,276
[予備費]	[0]	/	0
	0		0
資金支出調整勘定	△ 67,068	△ 66,750	△ 318
翌年度繰越支払資金	1,109,109	1,149,335	△ 40,226
支出の部合計	3,113,243	3,129,190	△ 15,947

《収入の部》

学生生徒等納付金収入は、短期大学・専門学校ともに在籍者数が減少したため、法人全体では14億8,300万円となり、前年度より減少しました。補助金収入は、令和2年度から始まった高等教育の修学支援新制度により、授業料等減免費交付金が国や東京都から7,417万円交付されました。また、経常費補助金については、短期大学が私立大学等改革総合支援事業「タイプ1（「Society5.0」の実現等に向けた特色ある教育の展開）」に4年連続で選定され、補助金額は前年度より増加しました。

付随事業・収益事業収入は、専門学校で新たに医療事務分野の離職者訓練講座を開講したことにより、受託事業収入が増加しています。

《支出の部》

人件費支出、教育研究経費支出、管理経費支出は、いずれも予算額未達となりました。令和4年度は、入学式や卒業式といった学校行事の実施、対面授業の再開など、コロナ禍前の日常を取り戻すための取り組みや、高騰している光熱水費を織り込んだでの予算の補正を行いましたが見込みほどの支出には至りませんでした。教育研究経費支出は前年度より2,200万円ほど減少していますが、令和3年度は専門学校校舎の外壁補修工事により修繕費が増加していたためです。管理経費支出が前年度より減少しているのは、令和3年度には雑費として役員生命保険の解約による損失が計上されていたためです。

施設関係支出は、短期大学の空調機設備更新工事による支出です。

資産運用支出は、株式の購入による支出と、第3号基本金（川口学園奨学基金）および退職給与引当特定資産の増額による特定資産繰入支出です。

翌年度繰越支払資金は11億4,933万円となり予算額を4,000万円超過しましたが、前年度より減少しています。